



「無駄に思えることも、いつか必ず役に立つ」

校長 門井 五雄

春風のさわやかな季節を迎え、皆様お健やかに過ごしのことと思います。令和8年度が始まるにあたり、生徒の皆さんには新しい目標をもって生活してほしいと思います。

そこで、今回は「無駄に思えることも、いつか必ず役に立つ」について書きたいと思います。

中学生で身に付けてほしい力には、基礎・基本の定着、自分の得意なものを見つける、疑問に思ったら調べてみる、何のために学ぶのかを考えるなどがあります。これからの社会は、変わり続ける世の中です。これから訪れる社会的な課題は、とても一人では解決できないものばかりになると思います。

そこで、社会を生き抜く力を身に付けるには、「自分は努力すればできる」「いつも次にどうすればいいか考える」「いつも自分がワクワクする言葉を使う」など、いろいろなことに挑戦し途中であきらめない心が大切だと思います。

ある人気作家の方は、ものすごくたくさん本を書いています。今までに800冊以上の本を出版し、今でも書き続けています。1週間に1冊くらいのペースで本を書いています。

ところで、こんなにたくさん本を書いている作家さんですが、作家になろうと思ってから最初の本が出るまでに、なんと10年もかかったそうです。1週間に1冊のペースで本を書いている人が、10年間もの長い間、頑張っても本を出すことができなかったのです。しかも、やっと出版されたその本も、原稿ができ上ってから、編集長に全部書き直すように言われたそうです。

その本の原稿は作文用紙にして300枚ありました。それを、もう一度書き直すように言われたそうです。しかも、その書き直しは1回ではありませんでした。なんと3回も書き直しをさせられたそうです。そうしたら、なんと編集長は「やはり最初のもが一番いい」と言って、1回目に書いた原稿が本になったそうです。作家の方は1000枚近くの原稿を無駄に書いたわけです。普通なら気落ちすると思いますが、まったく気にしなかったそうです。

これまで書いた原稿は1000枚どころではありません。数えきれないくらいの没になった原稿があります。今までの10年の努力が実るためなら、少しの書き直しには全く動じない強い心が鍛え上げられていたのです。ぜひ、中学生の皆さんも「無駄に思えることも、いつか必ず役に立つ」と思ってあきらめることなく学び続けてください。みなさんの努力を期待しています。

最後に、保護者や地域の皆様におかれましては、いつも本校の教育活動への御支援、御協力を賜り感謝申し上げます。今年度も「生徒のための学校づくり」に学校と家庭、地域が連携した取り組みを推進しますのでよろしくお願いいたします。



日	曜	学校行事等
8	水	第1学期始業式、入学式
9	木	教科書配付、部活動再登校
10	金	学級集合写真撮影
11	土	
12	日	
13	月	給食開始、5時間授業、尿検査1次 全国学力・学習状況調査(事前検証) 身体計測、生活のきまり集会
14	火	新入生歓迎会、部活動見学
15	水	5時間授業、歯科健診(2-1,2-2) 生徒会専門委員会
16	木	5時間授業、歯科健診(3-1,3-2) 清掃開始、部活動仮入部(21日まで)
17	金	5時間授業、歯科健診(2-3,3-3,けやき) 安全点検日
18	土	
19	日	
20	月	時間割授業開始、尿検査1次予備日
21	火	全国学力・学習状況調査(英語、質問紙) 試験日課、内科検診(1年)
22	水	内科検診(2-1,2-2,けやき) 交通安全教室(1年)
23	木	全国学力・学習状況調査(国語、数学) 試験日課、歯科健診(1年) 部活動本入部、部活動ミーティング
24	金	授業参観、学級懇談会、部活動保護者会 PTA 専門委員会・学級委員会
25	土	
26	日	
27	月	内科検診(2-3,3-1)
28	火	内科検診(3-2,3-3) 避難訓練・引き渡し訓練
29	水	昭和の日
30	木	

転出された先生方



転入された先生方